

ブラジル開発法の諸相

矢谷通朗
カズオ・ワタナベ
二宮正人
編

経済協力シリーズ（法律）第171号

ブラジル開発法の諸相

矢谷通朗
カズオ・ワタナベ
二宮正人
編

アジア経済研究所

ブラジル開発法の諸相

経済協力シリーズ（法律）第171号

ブラジル開発法の諸相

矢谷通朗／カズオ・ワタナベ／二宮正人 編

発 行

アジア経済研究所 東京都新宿区市谷本村町42 ☎ (3353)4231 (代)

1994年2月28日発行 © 無断転載を禁ず 印刷／製本 (株)クイックス
ISBN4-258-09171-5 C3032

発 売

アジア経済出版会 東京都新宿区市谷本村町42 ☎ (3353)1640
定価 5665 円（本体 5500 円）



定価5665円(本体5500円)

ISBN4-258-09171-5 C3032

目 次

まえがき／矢谷 通朗

発刊によせて／カズオ・ワタナベ

第 I 部

開発国家と法

第 1 章 ブラジル国家、社会および法文化／ダルモ・デ・アブレウ・ダラーリ

I 植民地時代のブラジル：1500～1808年	5
II ブラジル国家：君主制から共和制へ	12
III 1988年憲法：持続と革新	21

第 2 章 ブラジル「開発国家」体制と立憲制度／矢谷通朗

はじめに	29
I 国家形成と立憲体制	30
II 立憲統治体制の構造	33
III 「開発国家」の再編成と1988年憲法	39
おわりに	47

第 3 章 開発過程における司法制度の改革／

クリスチーヌ・サンチニ・ムリエル、マルセロ・アントニオ・ムリエル

はじめに	51
I ブラジルの裁判所組織	52
II 司法権と個人の権利保障	58
III 司法権の独立と保障	64

IV 連邦・州裁判所における司法改革の制度的諸問題	68
---------------------------------	----

第4章 ブラジルにおける開発と人権－主に国際人権法の観点から／佐藤文夫	
はじめに	75
I 1988年憲法における人権関連規定概要	77
II ブラジル法と国際人権法	79
III 平等権	83
IV 自由権	89
V 社会権	92
VI 総括	95

第II部

経済発展と法

第5章 ブラジルの経済システムと経済法／ファービオ・ヌスデオ	
---------------------------------------	--

I 経済システムの変遷	103
II 経済法の生成と発展	113

第6章 民法とブラジルの発展／ジョセ・マノエル・デ・アルーダ・アルビン・ネット	
--	--

はじめに	119
I 1970～90年代の法・社会と現行憲法秩序	119
II 伝統的私法と消費者保護法典の関係	121

第7章 ブラジルの経済発展と企業組織法の生成・発展／中川和彦	
---------------------------------------	--

はじめに	125
I 商法典制定前の会社形態と特質	126
II 商法典編纂後の会社形態の発展	129
III 株式会社法	134

IV 国有企業	140
結び	147
 第8章 ブラジル社会・経済システムにおける消費者保護法典／ アダ・ペレグリーニ・グリノーヴェル	
I 消費者法の特質	153
II 1988年憲法における消費者保護	155
III ブラジル消費者保護法典	156
IV 裁判所における消費者の保護	159
結論	161
 第9章 ブラジル労働法序説／オタヴィオ・ブエノ・マガノ	
はじめに	165
I 君主制自由主義と労働法の生成	165
II 共和制自由主義下の労働法	167
III 干渉主義と労働法の展開	169
IV 新自由主義と労働法の再編成	175
 第10章 ブラジルにおける開発金融と民営化－その法的側面／鈴木康二	
はじめに	189
I 経済発展過程と開発金融	189
II 借入の法的統制	190
III 民営化の法的問題点	202
おわりに	211
 第11章 ブラジルの工業所有権について／ ニュートン・シルヴェイラ, ヴァルデマール・ド・ナッシメント	
はじめに	213

I 産業に利用される知的創造物	216
II 標 章	220
III 行政手続き	222
IV 国際的保護：パリ条約の原則	234
 第12章 ブラジルの環境法制度／作本直行	
はじめに	237
I 環境問題の所在	238
II 環境政策と環境行政	240
III 法体系	248
IV 主な規制手段と方法	254
おわりに	256
(付) ブラジル環境関連法リスト (1947～91年)	259
 第13章 メルコスルと新国際秩序／	
二宮正人，マリア・エレーナ・フォンセッカ・デ・ソウザ・ロリン	
はじめに	269
I メルコスルの成立とその法的枠組み	271
II メルコスルにおけるブラジルの貿易と国内産業	275
結 論	277
 第III部	
社会発展と法	
 第14章 ブラジルの社会・経済発展における裁判所と裁判官の役割／	
ジョゼ・エドゥアルド・カンポス・デ・オリヴェイラ・ファリーア	
はじめに	283
I ブラジルの危機の概観	284

II 法律・裁判制度における危機の影響	289
III 社会管理の技術としての法律	292
IV 法律知識と社会変革	295
結論	298
第15章 ブラジルの民衆訴訟と公共民事訴訟／ネルソン・ハナダ	
はじめに	301
I 民衆訴訟の特質と法構造	302
II 公共民事訴訟の特質と法構造	307
第16章 ブラジルにおける裁判へのアクセス／ロッケ・コマツ	
はじめに	313
I 比較法およびブラジル法における裁判へのアクセス	314
II 裁判所へのアクセス：その実質的内容	316
III 適正な司法秩序へのアクセスに関する障害	317
IV 裁判へのアクセスに対する障害克服	321
結論	324
第17章 ブラジルの社会発展と家族関係法／奥山恭子	
はじめに	327
I 憲法における家族関係条項とブラジルの家族	329
II 憲法と「子ども」	335
III 家族財産制度	343
結び：文化の独自性と法の近代化	351
第18章 ブラジル・インディオの法的保護／今泉慎也	
はじめに	357
I 開発とインディオ	358

II インディオ法制の形成と展開	359
III インディオの法的保護	364
IV 1988年憲法とインディオ	373
結びにかえて	375
 第19章 メルコスルを取り巻く経済・法・社会の内外環境／福嶋正徳	
はじめに	381
I ブラジルから見たメルコスルを取り巻く世界	382
II メルコスルの法的枠組みと社会・経済環境	387
III 州・市郡レベルでの問題	391
IV ブラジル農畜産品の域内外貿易とその政治・社会的背景	398
結論	406
あとがき／二宮正人	411